



# とっぱずれ



銚子東ロータリークラブ Weekly Bulletin NO. 2359



霧島ツツジ 提供：金島 弘 様

第2359回 例会 令和3年4月27日  
 \*\*\*\*\*  
 点 鐘 … 石毛 園子 会長  
 ロータリーソング … 手に手つないで  
 来訪ロータリアン紹介  
 … 親睦活動・家族委員会  
 会長挨拶 … 石毛 園子 会長  
 御祝披露 … 石毛 園子 会長  
 誕生祝 … なし  
 結婚記念日 … なし  
 入会記念日 … なし

幹事報告 … 石毛 正明 幹事

ニコニコBOX … 親睦活動・家族委員会

卓話  
 「御近所の力」  
 (株)銚子山十 代表取締役 室井 房治 氏

出席報告 … 出席・プログラム委員会

5月4日(火) 休会(祝日)  
 次回のプログラム(令和3年5月11日)

\*\*\*\*\*

卓話  
 「支那事変記念～父親のアルバム～」  
 石毛 正明 会員

お食事「川元」



## Rotary Opens Opportunities

ロータリーは機会の扉を開く

2020-2021年度 RI会長 ホルガー・クナーク



### 四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1) 真実かどうか
- 2) みんなに公平か
- 3) 好意と友情を深めるか
- 4) みんなのためになるかどうか

第 2358 回例会(令和 3 年 4 月 20 日)

#### 会長挨拶

石毛 園子

「上機嫌な言葉 366 日」より本日 4 月 20 日の上機嫌な言葉を紹介させていただきます。

4 月 20 日

よい友人、よい友情に恵まれるには、自分にその値打ちがなければならぬ。類は友を呼ぶ、で、いいかげんな人間にはいいかげんな友人しか集まってこない。よい友人に恵まれるには、自分が誠実で、その友情を育てようとする、熱意がなくてはならない。そうでないと、せっかくよい友人を得かけても、親しさに慣れて傷つけ、去らせてしまうこともある。

(田辺聖子著・上機嫌な言葉 366 日より)

#### 幹事報告

- 1・ガバナー事務所より
  - ・「アフリカ平和コンサート」のご案内 【三木明財団管理委員エレクトより】
  - ・R I 国際大会バーチャル大会のお知らせ 受領
- 2・ロータリー米山記念奨学会より
  - ハイライトよねやま 253 受領
- 3・千葉科学大学おうえん協議会より
  - 令和 3 年度第 1 回理事会開催について 受領

#### 卓 話

「古墳めぐり」

山本 嘉一郎 会員

私の趣味のひとつに古墳めぐりがあります。昨年はコロナ禍の影響で出かけることが出来ませんでした。それ以前は平成 15 年から毎年 3 日間、奈良、大阪の古墳めぐりを楽しんでいます。



古墳とは、盛り土をした古いお墓のことで、三世紀中頃から七世紀末にかけて日本列島各地で盛んに造られました。

古墳は単なるお墓ではなく、国の成り立ちを知る重要な手掛りとして貴重な存在です。

文化庁がその数を平成 13 年 3 月末現在で調査した所、161,560 基ありました。都道府県別のベスト 5 を見ると、第 1 位は兵庫県で 16,577 基、第 2 位は千葉県で 13,112 基、第 3 位は鳥取県で 13,094 基、第 4 位は福岡県で 11,311 基、第 5 位は京都府で 11,310 基の順でした。千葉県が 2 番目に多いとは驚きました。

古墳には色々な型がありますが、最上位に位置する古墳は、方形と円形を横に結合した独特の型をした前方後円墳で、全国で約 5,200 基あります。その中で 200m を超える古墳を巨大古墳と言っていますが、全国で 35 基あり、その内 32 基は畿内(奈良、大阪)に集中しています。この地域に強大な権力と権威を持った人がいたことを示しています。あとの 3 基は岡山に 2 基、群馬に 1 基あります。

私は特に出現期の前方後円墳が集中している奈良盆地東南部の桜井市にある 纏向 遺跡の周辺を歩くことが好きです。この遺跡は二世紀末から四世紀初めにかけて作られたもので、東西 2.5 km、南北 2 km におよび、当時の我が国では最大規模の集落でした。

古代史最大の謎のひとつに邪馬台国の所在地問題があります。所在地論争は江戸時代から続いています。今だ特定されていません。現在でも九州説と畿内説の二説によって論争が続いています。畿内説を取る学者の多くが、この 纏向 遺跡を邪馬台国の有力な候補地としています。

この遺跡の中には盟主的な存在の箸墓古墳があります。この古墳を卑弥呼の墓と考える人も多くいます。この古墳は三世紀半頃に造られたもので墳丘の長さは 280m もあり、最も古い巨大古墳です。ここから古墳時代が始まりました。

#### まきむく 纏向遺跡について

纏向遺跡は戦前迄は小規模な遺跡群の一つとして認識されていなかったので、特に注目を集めることはありませんでした。しかし一部の学者は、この地域には出現期の古墳が 20 基余り有ることや多数の土器の破片が出土していることから、重要な遺跡の可能性があると考える人もいました。

戦後になっても小規模な遺跡群の一つとしか見られていませんでした。しかし 1971 年に巻向駅の西側に県営住宅

と学校を建設することになり予定地を調査した所、多数の遺物が発見されました。そこで調査を一旦止めて橿原考古学研究所と桜井市教育委員会が共同で本格的に調査を開始しました。

その結果、弥生時代終り頃の大集落跡や木の仮面、ニワトリ形の埴輪、画文帯神獸鏡、土器や祭器、運河跡と思われる遺構などが次々に発見されました。木の仮面は我が国で最も古いとされ、同じ場所から木の楯の破片なども見つかり楯を手に面を付けて踊ったのではないかと研究者は言っています。ニワトリ形の埴輪は儀式に使われていたと考えられます。

他に布地を染める染料や化粧に使われるベニバナの花粉も見つかりました。ベニバナは当時の我が国では自生しない植物でしたので、それは中国から入手したと考えられます。

卑弥呼は魏の皇帝に赤と青で染めた絹織物を献上していますが、纏向でベニバナが発見されたことは赤色はベニバナで染められた可能性が出てきました。

1971年から続く発掘調査で、この遺跡の範囲が東西2.5km、南北2kmに及ぶ当時の我が国で最大の集落であることが分かりましたが、まだ全体の約4%程しか調査されていません。出土した土器のうち約20%は南関東、東海、北陸、出雲、吉備、四国、北部九州など広範囲の土器でした。これらの土器の存在は纏向が広い地域と交流していたことを示しており、我が国の政治、経済の中心地であったことは間違いないと思われるようになりました。

2009年3月大きな発見がありました。三世紀初めの三つの建物が同じ東西の方向を向き中軸線を揃えてきちんと並んで建てられていたことが分かりました。三棟の建物の内、一番大きいものは12.4m×19.2mもあり、当時の我が国では最大の建物でした。建物の周りには40mの長さの柵列の跡も見つかり、宮殿や祭殿のような特別な建物であったと考えられています。

この発見により「卑弥呼の宮殿」かと、新聞やニュース番組で大きく報道されました。考古学者の石野博信氏は「三つの建物が方位を同じくして並んで建てられているのは当時としては大変珍しく、しかも大規模であった事から邪馬台国の都だった可能性が強まった」と言っています。その後も三つの建物の延長線上にもう一棟見つかりました。2010年には大型建物跡の南5mの所から桃の種が約2,800個発見されました。桃の種には果肉が付いているものもあり植物として使われたのではなく、神への供え物である「神饌」と見られています。桃は古代の中国では聖なる果実として知ら

れ、道教の神仙思想では不老不死や魔よけの呪力があるとされ祭祀に使われていました。卑弥呼は「魏志倭人伝」鬼道につかえ衆を惑わすと記述されています。鬼道とは中国の道教の事ではないかと考えられています。卑弥呼は巫女的な性格を持った人物で有ることが分ります。

また運河は幅5mで全長2.6kmもあり、この運河を利用して物資が輸送されていたと考えられています。運河の護岸のために使用された板が桜井市埋蔵文化財センターに展示されています。

#### はしはか 箸墓古墳について

山全体がご神体とされる三輪山を背景に濃い緑の木々に覆われた優美な姿を横たえて、実に神秘的な雰囲気漂わせています。この古墳は、墳丘は280m、後円部の直径は150m、高さ30m、前方部は長さ130m、幅128m、高さ16m、後円部は5段、前方部は4段に築成されています。この規模は全国第11位の大きさです。

墳丘には葺石が確認されています。この葺石は弥生時代後期の出雲地方で造られた四隅突出形墳墓の形式から取り入れたと考えられています。また墳丘からは特殊器合形埴輪、特殊円筒埴輪、特殊壺などが採取されています。これは吉備地方に起源を持つ葬送儀礼用の土器です。箸墓古墳を築造するに当たって各地の墳墓の特徴が採用されていたことが分ります。

現在この古墳は宮内庁により第7代孝霊天皇の皇女で巫女的な性格を持つ「倭迹迹日百襲姫（やまとととひももそひめ）」の墓とされ「大市墓」として管理されています。

日本書紀には三輪山の神である大物主神の妻となつたと書かれています。姫のもとに夜になると一人の男性が通ってきます。来るのは夜だけで昼は決して姿を見せませんでした。ある時姫はお姿を一目見せて欲しいと頼みますと、では明朝お前の節笥に入っていよう。しかし姿を見ても決して驚いてはいけなと固く約束をさせました。翌日姫が節笥を開けてみると、そこには小さな蛇が入っていました。それを見た姫は思わず驚き叫んでしまいました。大物主神はたちまち人の姿になり、私に恥をかかせたと怒って三輪山へ帰ってしまいました。姫は去っていく神を仰ぎ見て後悔し、どすんと尻餅をついた時、箸で陰部を突いて死んでしまった。それゆえ人々は姫の墓を「箸墓」と呼んだと記述されています。

箸墓古墳が近年卑弥呼の墓ではないかと注目を集めています。宮内庁が陵墓として管理しているため発掘調査はできませんが、調査することが出来れば古墳の研究が進すことになると思います。

**第10回定例理事会**

日 時：令和3年4月20日（火）例会終了後  
議 題

- 1・例会休会の件 5月4日（火）祝日 承認
- 2・5月例会スケジュールの件 承認
- 3・新旧クラブ協議会の件 承認
- 4・創立記念例会の件 承認
- 5・夏季（5～10月）服装簡略化の件 承認
- 6・次年度委員会構成（案）の件 承認
- 7・入会希望者（被推薦会員候補者）の件 承認
- 8・その他 会計報告（R3.3.31現在）

**5月例会スケジュール**

- 第1例会 5月4日 **休会**（祝日）
- 第2例会 5月11日  
卓話「支那事変記念～父親のアルバム～」  
石毛 正明 幹事
- 第3例会 5月18日  
新旧クラブ協議会
- 第4例会 5月25日  
創立記念例会 卓話「未定」

**ロータリーの目的**

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を实践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

**お知らせ**

**※地区研修・協議会**

4月25日（日）開催予定でしたが、コロナの為延期となりました。今後の予定は決定次第ご連絡致します。

**※地区大会**

5月9日（日）開催予定でしたが、コロナの為無観客開催となりました。当日YouTubeにてオンライン配信がございますのでご視聴下さい。

前回の例会（4/20）報告

点 鐘 石毛 園子 会長

出席報告

会員総数	27名	出席規定除外数	3名
出席者	18名	出席率	72.00%
4月6日		確定出席率	80.00%

来訪ロータリアン なし

欠席者 7名

メイクアップ なし

飯田君	川津君	黒田君	（4/22第8Gゴルフ大会）
石毛（園）君	石毛（正）君		（4/23第8G会長幹事会）

スモールコインBOX 小計 ¥ 1,450-

**累計 ¥ 52,277-**

ニコニコBOX 小計 ¥ 3,000-

**累計 ¥ 159,980-**

銚子東ロータリークラブ

銚子市三軒町19番地の4 銚子商工会館4階 TEL0479(23)0750 FAX0479(25)8789

メール [c-higashirc@tcs-net.ne.jp](mailto:c-higashirc@tcs-net.ne.jp) URL <http://www.tcs-net.ne.jp/~rc>

例会日時及会場 毎週火曜日 12時30分点鐘 銚子商工会館5階大会議室

会長 石毛園子 副会長 宮内勝利 幹事 石毛正明

クラブ広報・会報委員会 杉山正躬・宮内 博・杉浦 武

表紙題字 網中喜一郎初代会長

R. I 第2790地区

**ほととぎす 銚子は国の とっばずれ**

**古帳庵**

江戸小網町の豪商鈴木金兵衛夫婦（古帳庵 古帳女）が銚子に遊んだときに

詠んだもので、この碑は圓福（円福）寺に現存する。